

| | | |
|-------|-------|------|
| 受付年月日 | 受付担当者 | 申請番号 |
| | | |

スモールスタート支援事業 応募用紙(記入例)

提出日:平成 30 年 7 月 1 日

| | | |
|---------|----------------------------|-------------------|
| プロジェクト名 | 空き店舗を活用した「NPO 交流カフェ」プロジェクト | 簡潔でわかりやすいプロジェクト名に |
|---------|----------------------------|-------------------|

■応募者情報

| | | | |
|--------------------------------|--|---|--|
| 氏名・団体名 | NPO 法人スモスタこおりやま | | |
| 親権者同意欄 ※応募者が未成年の場合、親権者氏名を記入 | 未成年者の場合、必ず親権者の同意を得てください | | |
| 代表者 ※団体の場合 | ふりがな: こおりやま たろう 氏名: 郡山 太郎 | 役職: 理事長 | |
| 連絡先 ※団体の場合は、連絡担当者 | 〒963-xxxx 郡山市 xx 町 1-2-3 こおりやまビル 101 号室 | 住所は建物名まで記入ください。また電話番号やメールアドレスの誤りにご注意ください! | |
| | ふりがな: すが はなこ 連絡担当者名: 須賀 花子 | メールアドレス: suga@xx.jp | |
| | TEL:024-xxx-xxx | FAX:024-xxx-xxx | |
| | 携帯電話:090-xxx-xxx | | |
| | HP(URL):www.xx.jp | | |
| 活動開始時期 | 昭和(平成) 29 年 11 月 | | |
| 主な活動実績 ※既に活動がある場合は記入 | <ul style="list-style-type: none"> • NPO 向け勉強会の開催 • NPO 相談サイトの運営 • NPO と商店街の交流イベント開催 | | |
| 主な活動地域 ※下段より番号を記入 ※複数回答可 | 1、3、5 1. 郡山市 2. 須賀川市 3. 田村市 4. 本宮市 5. 大玉村 6. 鏡石町 7. 天栄村 8. 猪苗代町 9. 石川町 10. 玉川村 11. 平田村 12. 浅川町 13. 古殿町 14. 三春町 15. 小野町 16. その他(具体的に記入) | | |

■応募するプロジェクトについて

| | |
|---------------------------------------|--|
| 1. プロジェクト名 | 空き店舗を活用した「NPO 交流カフェ」プロジェクト |
| 2. 応募テーマ ※下段より選択 ※複数回答可 | <p>I、Ⅲ</p> <p>I. 産業分野 II. 交流・観光分野 III. 子育て・教育・生涯学習分野 IV. 保健・福祉分野 V. 交通・土地利用分野 VI. その他</p> |
| 3. 解決しようとする地域課題、社会課題、テーマ | <p>対象とする地域 各地域の商店街・郡山市内の空き店舗</p> <hr/> <p>課題の詳細(※概ね 200 字程度)</p> <p>現在、各地域の商店街の空き店舗は増加傾向にあり、これに伴い人の往来も少なくなるなど空洞化が進行している。一方、地域では様々な地域課題に取り組む NPO 法人が増えているものの、お互いに知り合う機会などはあまりなく、コラボレーションが生まれていない。昨年、当法人では NPO と商店街の交流イベントを開催したが、その際にも NPO 側から「もっと交流したい街で活動を PR できる場が欲しい」等の声が聞かれた。</p> |
| 4. プロジェクトの目的・実施内容 ※概ね 300 字程度 | <p>このプロジェクトは、NPO 同士の交流を促進すると共に、商店街の空き店舗を活用することで NPO に対する市民の注目を集め、またカフェ形式とすることで商店街の活性化を目的としている。</p> <p>昨年より当法人の活動に協力いただいている xx 屋ビル 1 階のスペースを、DIY によって簡易カフェに作り変える。カフェの運営は、以前カフェでのアルバイト経験がある理事の朝日が務め、毎週日曜日午後には開店する。このカフェでは NPO 関係者が気軽に立ち寄り交流や情報交換ができるよう、毎週異なった NPO 運営の専門家も常駐する。また、商店街を訪れた市民が NPO の活動を知ることのできるよう、情報コーナーも設け、NPO の活動広報誌やイベント情報を掲載する。参加する NPO は、郡山市に限らず広域的なものとし、今年度は当団体と関連のある自治体の NPO を対象として実施する。</p> |
| 5. プロジェクトの先進性、実験性、モデル性 ※概ね 200 字程度 | <p>NPO 同士や NPO と住民との交流をテーマとしたカフェは全国でもあまり事例がなく、先進性のあるプロジェクトであると言える。各地には NPO 支援センター・NPO サポートセンター等はあるものの、なかなか一般の住民には知られていないことから、NPO の大きな課題である活動 PR の部分を強めるには、カフェ形式が良いと考えられる。</p> <p>さらに、商店街の空き店舗増加は、住民にとって地域活性化の観点から大きな課題である。空き店舗を週末のみオープンするカフェにするというチャレンジは、空き店舗の増加している他の地域でもモデルになる可能性があり、将来的に広域での取組とすることを考えている。</p> |

複数のテーマにまたがるプロジェクトも大丈夫です

対象地域は具体的にご記入ください

詳しい書き方は説明会にてご説明します(3~5)

| 6. 実施スケジュール | | |
|------------------------|---|-------|
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト開始 ・ブースイベント(8/26) ※事業アイデアのプレゼン大会、相互アドバイス会 ・空き店舗の賃貸契約 | |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・DIY：当法人のボランティアや賛同者と共に、自分たちで店舗のリノベーションを進める ・NPO への広報開始 | |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・カフェのオープン（予定日：10/10） ・facebook ページのオープン、カフェの集客開始 | |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・カフェの運営（毎週日曜日） ・ハロウィンパーティを開催 | |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ・カフェの運営（毎週日曜日） ・NPO 交流カフェについて、インターネット放送でのPR ・クリスマスパーティを開催 | |
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・カフェの運営（毎週日曜日） ・カフェ利用者へのアンケート（改善点などを調査） | |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ラップアップイベント(2/9) ※成果発表会 ・カフェの運営（毎週日曜日） ・カフェのクローズについての周知 | |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・カフェのクローズ（予定日：3/10） ・次年度の再オープンに向けた各種調整 <p>・プロジェクト終了</p> | |
| 7. 実施体制 | 役割・役職 | 氏名 |
| ※外部協力者がいる場合、その方についても記入 | プロジェクトリーダー | 郡山 太郎 |
| | カフェ担当 | 須賀 花子 |
| | リノベーション担当 | 本宮 強 |
| | 空き店舗提供 | 三春 桜子 |
| | | |

現時点で想定している、具体的なスケジュールを記入してください

団体内部のスタッフのみではなく、外部協力者（専門家等）もいる場合にはご記入ください

